

進路だより

文責:小野光宏

～期末考査まで2週間～

3年生は進路決定に向けて大事な1学期末考査です。特に進学で評定平均を上げなければならない人は「0.1」でも評定を上げられるように全力で頑張ってください。3年生での「0.1」アップは3科目程度を上げなければならないため大変です。

2年生は、3年生に比べるとまだまだ評定平均は上がりやすいです。しかし、ここで手を抜くと後々、評定を上げるのに苦労します。

1年生は初めての試験となります。高校からスタートした科目も多いので、勉強方法なども含めて計画的に準備していきましょう。



評定平均値の算出方法＝全科目数の評価の合計÷科目数

※小数第2位を四捨五入

ちなみに、ある専門学校の例・・・

高校3年間の評定平均値が「3.8」以上であれば、学費40～80万円免除となります。

(進む学科によって免除の上限金額が異なります)

3年間の評定平均が高ければ、推薦の入学方法で優遇されたり、特待生で学費が軽減されたりと非常にお得な特典が沢山あります。評定平均というのは高校3年間の「勉強に対する頑張り度」を点数化したものです。

「進路希望調査結果」

就職希望の皆さんは、ある程度の希望職種は決まりましたか？

今年の3年生の進路希望調査の結果は以下の通りです。

1. 就職と進学の割合

就職希望者	49名(53.9%)＝民間企業:41名、公務員8名(自衛隊7、警消1)
進学希望者	41名(45.1%)＝公立大1名、私立大7名、専門学校等33名
未定	1名(1.0%)

2. 希望職種別(民間企業41名の内訳)

	製造	福祉	事務	銀行	接客販売	飲食	土木測量	機械整備	電気工事	ホテル	農協	未定	合計
男	2	0	1	0	0	3	0	2	6	1	0	4	20
女	3	1	3	1	7	1	0	0	0	2	1	2	21

3. 希望地域別(民間企業41名の内訳)

	富良野市内	上川管内	道内	道外	不問	合計
男	8	3	4	1	4	20
女	10	7	3	1	0	21

～求人票の公開まであと1ヶ月～

7月1日より「高卒求人 web サービス」がスタートし、いよいよ来年4月採用の求人票が公開されます。近年、人手不足や早い就職活動などの影響で、この最初のタイミングで求人票を公開する企業が増えてきています。富良野管内（市内、中富、上富、南富）の求人は全体の約9割の求人が、7月1日からの1ヶ月間に集中します。

- 1 「企業選択」＝ 昨年の求人を基に、見学したい企業の選定を行って下さい。
- 2 「企業見学」＝ 企業見学は7月中には終了させておくのがベストです。
- 3 「受験先決定」＝ 就職の校内選考は8月第2週目を予定しています。
- 4 「試験の準備」＝ 夏休みは就活セミナーや面接練習、履歴書作成など忙しいです。
- 5 「採用試験」＝ 9月15日より就職試験がスタートします。
試験日は企業によって違います。最短9/15を目処に準備をしましょう。
- 6 「内定」＝ 内定は採用試験の1週間から10日後となっています。
内定を頂いた場合は「礼状」の作成、不採用の場合は1から出直しです。

社会人基礎力チェックをしてみよう！



社会人基礎力とは、職場や地域社会の中で多様な人々と共に仕事を行っていく上で必要な基礎的能力のことをいいます。これは一般的に「3つの能力」と「12の要素」に分類されています。この力は普段の生活の中で意識して取り組んでいかなければ身に付きません。まずは、自分の行動について自己評価してみましょう。そこから、自分の得意な部分、不得意な部分などが見えてくるでしょう。得意な部分は自信を持って更にその能力を高め、不得意部分は自分自身の今後の行動の中で課題としていくと良いでしょう。

3つの力	12の要素	定義	5段階評価
前に踏み出す力	主体性	物事に進んで取り組む力	
	働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力	
	実行力	目的を設定し、確実に行動する力	
考え抜く力	課題発見力	現状分析し目的や課題を明らかにする力	
	計画力	課題解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力	
	想像力	新しい価値を生み出す力	
チームで働く力	発信力	自分の意見を分かりやすく伝える力	
	傾聴力	相手の意見を丁寧に聞く力	
	柔軟性	意見の違いや立場の違いを判断する力	
	状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	
	規律性	社会のルールや人との約束を守る力	
	ストレスコントロール	ストレスの発生源に対応する力	

出来ている（得意分野） 5→4→3→2→1 出来ていない（不得意分野）

合計	() 点 / 60 点中
----	---------------

勉強や部活動、学校行事、アルバイトなどで社会人基礎力を身に付けよう！